

令和5年度北海道地方最低賃金審議会  
第2回鉄鋼業最低賃金専門部会  
議事要旨

1. 日 時 令和5年9月26日(火) 15:26 ~ 15:55

2. 場 所 札幌第一合同庁舎 7階会議室

3. 出席者 公益代表委員 3名  
労働者代表委員 3名  
使用者代表委員 2名  
事 務 局 4名

4. 議 題

- (1) 北海道鉄鋼業最低賃金の改正決定に関する審議について
- (2) その他

5. 議 事

- (1) 北海道鉄鋼業最低賃金の改正決定に関する審議について

事務局より他局の特定最低賃金の改定状況の報告を行った。

使用者代表委員の意見

- ・ 足下の鉄鋼業の実情と今回の春闘の賃上げの状況に関する使用者側の認識について説明した。
- ・ 鉄鋼業特定最賃の地賃との優位性について意見があった。
- ・ 20円引上げの1,020円を提示。  
労働者代表委員の意見
- ・ 鉄鋼業のおかれた状況を十分認識することで「魅力ある労働条件づくり」と「産業・企業の競争強化」の好循環の創造に資することが重要との考えを説明した。
- ・ 地域最賃との優位性と特定最低賃金の意義に関して意見があった。
- ・ 道内鉄鋼業の鉄鋼業最低賃金レベル、全国における鉄鋼業最低賃金に関して意見があった。
- ・ 使用者側から提示のあった今年度の鉄鋼業最低賃金額1,020円に対して、将来の道内鉄鋼業をさらに魅力ある産業とすべく金額の再考を申し入れた。  
労働者代表委員からの再考の申し入れを受け、使用者代表委員は他の会社の意見を確認し、次回、回答と述べた。

本日は結論を出すには至らず、次回以降の継続審議となった。

次回10月3日(水) 17時00分から審議を行うことが確認された。

- (2) その他

意見等は特になく閉会となった。